

製品名: CD31 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80589**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	CD31
別名	CD31; PECAM-1; PECAM1
遺伝子 ID	5175.0
SwissProt ID	P16284
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD31 の精製された組み換え断片。

背景

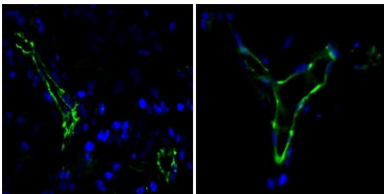
CD31 は、血小板内皮細胞接着分子 1 (PECAM1) としても知られ、I 型膜貫通糖タンパク質であり、細胞表面受容体の免疫グロブリンスーパーファミリーに属します。CD31 は内皮細胞の表面に恒常的に発現し、細胞間の接合部に集中しています。この抗体は、マウ

ス由来の血小板内皮細胞接着分子と反応します。この抗体の反応性は、内皮細胞によって選択的に発現する分子のアイソフォームに限定されます。この抗原は、ヒト PECAM-1 と同様に、主に内皮細胞の側縁に存在します。また、多くの末梢リンパ球細胞や血小板にも弱く発現しています。CD31 は、腫瘍の再発に関連する血管新生の測定に使用されています。他の研究でも、CD31 と CD34 は骨髄前駆細胞のマーカーとして使用でき、骨髄性白血病浸潤のさまざまなサブセット (顆粒肉腫) を認識できることが示されています。

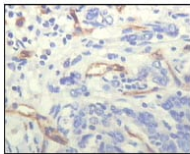
研究分野

-

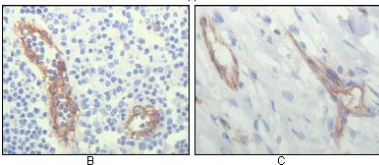
画像データ



CD31 マウス mAb (緑) を用いたパラフィン包埋ヒト肺がん細胞 (左) および乳がん細胞 (右) の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



パラフィン包埋ヒト肺がん (A)、リンパ節組織 (B)、乳がん (C) の免疫組織化学分析。DAB 染色による CD31 マウス mAb を使用して血管内皮細胞の細胞質局在を示しています。



CD31 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト胎盤の免疫組織化学分析。

